

Local Area News

復旧対策車・給水車のお披露目式で デモンストレーションを実施

高崎水道工事業(協)

3月28日、高崎市・もてなし広場において、水道応急復旧対策車と給水車のお披露目式が開催され、本組合の組合員が有事を想定し、水道管の穴をふさぐデモンストレーションを行い、集まった人々に復旧作業の様子を披露した。

対策車は、損傷を修繕する資材や発電機、給水ポンプ等を積んだクレーン搭載型トラック。能登半島地震の被災地で水道管の損傷等による断水が続いたことを踏まえ、高崎市が導入した。水道管の修繕以外にも、断水区域での仮設パイプの配管や浄水場の電源供給等の運用を想定している。



水道管に見立てた穴の復旧作業にとりかかる組合員

第28回群馬の地酒フェスタ開催、 700名が来場

群馬県酒造(協)

4月19日、高崎市・Gメッセ群馬において、第28回群馬の地酒フェスタを開催。阿部倫典理事長の主催者挨拶や山本一太群馬県知事の祝辞(板野浩二産業経済部長代読)、群馬県清酒品評会の優等賞の報告等セレモニーの後、昨年を大きく上回る700名が入場し、盛況だった。

県内19蔵からの自慢の銘柄に加え、群馬県産

の原料を使用したオール群馬の地酒「舞風」を16銘柄お披露目した。「舞風」は、群馬県農業技術センターで開発・育成された酒造好適米「舞風」を使用し、群馬県立産業技術センターで開発された酵母と各蔵自慢の仕込み水で醸造された「オール群馬の地酒」。14年目を迎え、この時期を待ち望んでいるファンも多い。

会場を囲むように設置された各蔵のブースでは、好みのお酒を見つけようとするお酒好きと蔵元とのやりとりが見られた。



蔵元から酒の特長を聞きながら試飲



SDGsに関する宣言書を策定

館林金属工業団地(協)

組合員企業及び組合の資質向上を目的として、SDGsに関する宣言書を策定。策定には、本会の成長戦略対応支援事業を活用した。

講師に、株式会社ミツバ環境ソリューションの神部安希子氏を招き、全3回の講習とワークショップを通して、SDGsに取り組む意義や内部・外部環境への影響を整理。人権・労働、環境、公正な事業慣行等の観点から組合活動を見つめ直し、SDGs達成に向けた具体的な取組みをまとめた宣言書を策定した。

宣言書は、大きく分けて「経営方針」、「重点的な取組み及び指標」、「組合が目指すべきこと」の3項目で構成されている。



完成した宣言書